

JLMA®

The Japan Lock Manufacturer's Association

29

2018.7

会報^{2018.7} VOL.29

特集.1 第19回 定時総会報告

特集.2 5月13日は“安全・安心「防犯の日」”



日本ロック工業会



北の丸公園のしだれ桜

特集 . 1 第 19 回 定時総会報告 1

- 議案内容 第 1 号議案 第 19 期事業報告書承認の件
- 第 2 号議案 第 19 期収支決算書承認の件
- 第 3 号議案 第 20 期事業計画 (案) 承認の件
- 第 4 号議案 第 20 期収支予算 (案) 承認の件

日本ロック工業会 第19回定時総会式次第	開会	会長挨拶
第1号議案 第19期事業報告書承認の件	決議事項	第1号議案 第19期事業報告書承認の件
第2号議案 第19期収支決算書承認の件	第2号議案 第19期収支決算書承認の件	第3号議案 第20期事業計画(案)承認の件
第3号議案 第20期事業計画(案)承認の件	第4号議案 第20期収支予算(案)承認の件	閉会

日本ロック工業会 第19回定時総会式次第

特集 . 2 5月13日は“安全・安心「防犯の日」” 3

CONTENTS

- 事業目的 4
- 組織図・会員会社 4
- 平成29年度 総会・理事会・部会活動経過 5
- 平成30年度 事業計画 13
- 関連資料〈業務・研修部会〉 14
- JLMA通信 15
- JLMA TOPICS 17
- 会員会社情報 17
- 会員会社紹介 18

特集 . 1 第19回定時総会会長挨拶

本日は皆様方におかれましては大変お忙しいところ又ご遠方より、日本ロック工業会第19回定時総会にご臨席賜り誠に有難うございます。定時総会のご案内をさせていただきましたところ、会員の皆様方にはご多忙の中、お繰り合わせの上ご出席いただき誠にありがとうございます。

日頃は、当工業会の運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、私が会長職を仰せつかり、早いもので10年目を迎えることとなり、平成29年度も副会長、監事、理事会社計11社の体制により精力的に活動して参りました。

昨年の総会にて皆様方からご賛同頂きました基本方針は全て計画通りに推移しております事をご報告致したく存じます。



議長の加藤会長

また、本年4月24日の第58回定時理事会におきまして、平成29年度の全計画の結果報告と新年度平成30年度の活動計画につきまして審議致しましたが、本日の総会におきまして皆様方よりご承認を頂戴いたしたく存じますのでよろしくお願い申し上げます。

- 2017年の住宅着工戸数は96.4万戸であり、2年連続で95万戸以上に達したが、前年比0.3%減となり、3年ぶりの減少となりました。
- 貸家は前年比0.2%増の41.9万戸と6年連続で増加となっております。
- 刑法犯認知件数915,042件（前年比8.1%減）、侵入等認知件数73,122件（前年比4.4%減 平成14年33.8万件がピーク）でありました。

昨年とも言いましたが減少は警察力の強化に伴うところも大きいですが、我々の開発する防犯製品によることもあるのではないのでしょうか。

また、建築関連事業の動向においては、AI・IoT等のスマートハウスのシステム化、リフォーム事業、空家対策等が話題に上がりますが、当会としても今後の動向に注視し、すばやい対応を心がける必要があります。

平成30年度 JLMA 基本方針として6項目の事業活動を行って参ります。
スローガンは5月13日は“安全・安心「防犯の日」”⇒国民の「防犯」に対する意識を向上させることとし、JLMA 基本方針としては、

1. 電気錠システム製品の基本性能の在り方に関する検討
2. 実用性能認定制度に関する周知活動
3. 防犯性能表示の再確認
4. JLMA会員増加への推進活動
5. “安全・安心「防犯の日」”メインテーマ〈我が家を守るCP製品〉の周知活動
6. JLと情報交換するため、定期的な会議の開催

新年度におきましても引き続き活発な活動を続けて行きたく皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

次に今年度の JLMA の事業内容であります。

- ① 錠前業界の状況を見ますとメカニカルからメカトロニクス、エレクトロニクスへの変化が見られるなか、今後はIoTビジネスへの展開、AIの開発により錠前の世界もどのように発展していくか注視していく事になります。
建築開口部団体のなかにおいてもロック業界が牽引する項目も多くあると思います。業界の動向を見ながら新製品開発へも繋げていくことが必要であると考えますので当会としても最新情報をお伝えが出来るよう活動して参ります。
- ② 建設建築業界も高度成長期から50年経過したインフラの整備、道半ばである東日本大震災の復興事業、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催と堅調に推移すると言われますが、業界の人手不足は深刻化しており、社会問題へと発展するでしょう。今後の労働者に代わるのはAI等ではないかとも言われており、2040年には労働人口の45%がAIに変わるとの統計もある様です。我々の業界も人口減・労働力確保の問題がAIによりどのように解決していくのか非常に興味のあるところでもあります。
- ③ 「5団体防犯建物部品普及促進協議会」であります。昨今は強い繋がりによってひとつにまとまり活動しております。5月13日は安全・安心「防犯の日」についても、全国レベルでの周知活動が進んでまいりました。今月の11日から13日の3日間にかけては新聞広告(デイリースポーツ)に掲載する活動もありました。また、各団体の責任者が集うような会を開催し、その存在価値を知らしめる事も個人的には必要かと考えております。
今年度は、JLMA が5団体の幹事団体として活動する一年となりますのでご協力をお願いするとともに成果を出して生きたいと考えます。
- ④ 防犯性能表示の記載内容について常に性能の確認をしていく姿勢が今後の安心・安全まちづくりに繋がると考えます。防犯に貢献するJLMA 会員であるならば、常に製品の防犯性能を意識した行動を各社にお願いしたいと考えており、それが錠前業界の地位向上へ繋がると確信するものです。
- ⑤ 今年度も引き続き日本ロックセキュリティ協同組合との協力体制は欠かせない事業項目です。事務局、業務・研修部会を中心として意見交換会を開催し、両輪としての活動を盛り上げていくことに致します。
- ⑥ 今後の JLMA 運営についてですが、安定した経営と組織力の強化が必要です。
JLMA 入会のメリットを明確にし、会員増強による収入の増加を目指したいと思っております。各理事におかれましても取引先などのご紹介をお願いいたします

新年度におきましても各部会・各対応チームが精力的に効率よく活動し、会員の皆様へのご期待に沿った活動展開を期待しております。

会員各位に於きましては設立目的を改めて確認して頂き、善良なる国民が、安心して生活できる世の中作りに貢献している団体として、今後も責任ある行動が大切であり、業界発展のためにも全力を尽くすことが必要であります。

今後も当工業会にご協力・ご尽力をいただきます会員ならびに担当者の皆様には改めて御礼を申し上げるとともに、日本ロック工業会の行動に誇りと自覚を持って、今年も当工業会の活動にご協力頂きますようお願い申し上げます。



理事の皆様



会員の皆様



佐佐木業務・研修部部長



青木技術部部長



渡辺制度部部長



藤原実用性能審査委員



柴木CP審査委員会世話役



今泉監事代理



司会の木村事務局長

特集.2 5月13日は“安全・安心「防犯の日」”

5団体防犯建物普及促進協議会普及活動

第1弾 パンフレットを制作
侵入されてからでは遅い!
CP製品で防犯リフォームをしよう!



第2弾 新聞広告
5月13日は“安全・安心「防犯の日」”をPRするためデイリースポーツ新聞東京本社版(28万848部)の一面突き出しに5月11日、12日、13日の3日間において掲載した。

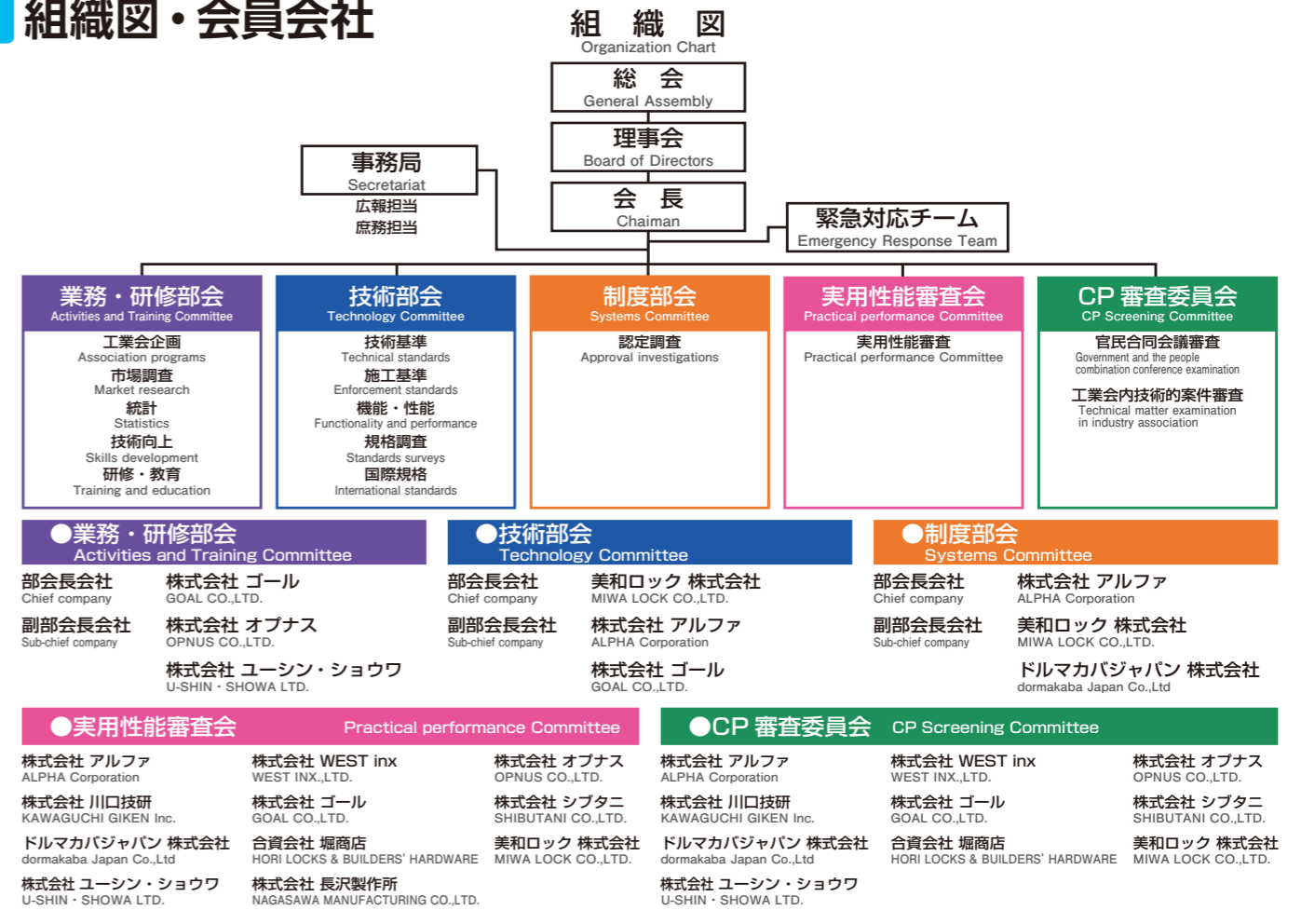


事業目的

暮らしを見つめ社会を支え未来を築く「キーステーション」それが JLMA (ジルマ) です。

- 1 使用者が適正な錠選択ができるよう、安全に関する錠の規格、基準、審査規定の制定および開示
- 2 エンドユーザーに対する錠の正しい「知識」と「防犯・防災」の啓蒙
- 3 関係業界との良好な関係の維持・発展
- 4 関係官庁との情報収集と情報提供
- 5 会員相互及び関係業界との連絡・相談の窓口
- 6 国際競争力の強化の方策
- 7 関連海外規格資料の調査整備
- 8 錠前取扱技術者資格認定制度の制定
- 9 ISO規格・JIS規格等の各種規格の整合性に関すること
- 10 関連法律に対する業界の統一対応

組織図・会員会社



正会員 (五十音順)

- 株式会社 アート ART JAPAN CO.,LTD.
- 株式会社 アルファ ALPHA Corporation
- 株式会社 WEST inx WEST INX CO.,LTD.
- 株式会社 オプナス OPNUS CO.,LTD.
- 株式会社 川口技研 KAWAGUCHI GIKEN Inc.
- 株式会社 ゴール GOAL CO.,LTD.
- 株式会社 シブタニ SHIBUTANI CO.,LTD.
- 株式会社 ジャパンモドリック Japan modric ltd.
- 株式会社 ジャパンシャッター株式会社 TOYO SHUTTER CO.,LTD.
- 株式会社 長沢製作所 NAGASAWA MANUFACTURING CO.,LTD.
- ドルマカバジャパン 株式会社 dormakaba Japan Co.,Ltd
- 株式会社 日本ロックサービス Nihon Lock Service co.,LTD.
- 株式会社 日中製作所 HINAKA MFG CO.,LTD.
- 株式会社 ベスト BEST Inc.
- 合資会社 堀商店 HORI LOCKS & BUILDERS' HARDWARE
- 美和ロック 株式会社 MIWA LOCK CO.,LTD.
- 株式会社 ヤナイ YANAI COMPANY LTD.
- 株式会社 ユーシン・ショウワ U-SHIN・SHOWA LTD.
- 株式会社 ユニオン UNION CORPORATION

賛助会員 (五十音順)

- アイホン 株式会社 AIPHONE CO.,LTD.
- アトムリビングテック 株式会社 ATOMLIVINTECH CO.,LTD.
- 共栄工業 株式会社 KYOEI INDUSTRIES Co.,LTD.
- コマニー 株式会社 Comany Company Limited
- 株式会社 構造計画研究所 KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.
- 株式会社 五味製作所 Gomi Company Limited
- 杉田エース 株式会社 SUGITA ACE CO.,LTD.
- 株式会社 ソリッドプラス SOLID PLUS CO.,LTD.
- 株式会社 大黒製作所 DAIKOKU DOOR LOCK CO.,LTD.
- 株式会社 ダイワロック Daiwa Locks CO.,LTD.
- タキゲン製造 株式会社 TAKIGEN MFG. CO.,LTD.
- 株式会社 東海理化電機製作所 TOKAI RIKI CO.,LTD.
- 株式会社 東急リニューアル 株式会社 TOKYU RENEWAL CO.,LTD.
- 株式会社 トーショウビルサービス TOSHO BUILDING SERVICE.,LTD.
- 株式会社 栃木屋 TOCHIGIYA CO.,LTD.
- 株式会社 ニッケンハードウェア NIKKEN HARDWARE CO.,LTD.
- 日本ロックセキュリティ協同組合 The Co-operative Association of Japan Lock Security
- 株式会社 ファースト・ロック FIRST LOCK CO.,LTD.
- 株式会社 フキ FUKI CO.,LTD.
- 株式会社 プラグイン22 PLUGIN22 CO.,LTD.
- 株式会社 松村エンジニアリング Matsumura Engineering Co.,Ltd.
- マツ六 株式会社 MATSUROKU CO.,LTD.
- 株式会社 ミズタニ MIZUTANI CO.,LTD.

2018年6月1日現在 (As of Jun 1,2018)

理事会

第57回 定時理事会 (平成29年12月6日)

場所 京都ホテルオークラ：京都

- 内容**
- 第一号議案 各部会活動中間報告ならびに承認の件
 - 第二号議案 電気錠システムプロジェクトチーム進捗状況報告の件
 - 第三号議案 第12回防犯建物部品自主点検委員会報告の件
 - 第四号議案 実用性能審査委員会承認の件
 - 第五号議案 5団体防犯建物部品普及促進協議会活動報告の件
 - 第六号議案 中間収支報告の件
 - 第七号議案 その他
 - 1.日本鋼製軽量ドア協議会活動報告の件
 - 2.日本ロックセキュリティ協同組合活動報告の件
 - 3.新規会員承認の件

第58回 定時理事会 (平成30年4月24日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- 第一号議案 第19期事業報告(案)承認の件
 - 第二号議案 第19期収支決算報告(案)承認の件
 - 第三号議案 第20期事業計画(案)承認の件
 - 第四号議案 第20期収支予算(案)承認の件
 - 第五号議案 実用性能認定制度申請報告の件
 - 第六号議案 その他
 - ・会員代表者変更の件
 - ・定時総会日時承認の件

業務・研修部会

第184回 業務・研修部会 (平成29年6月21日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①防犯優良賃貸住宅について
 - ②叙勲申請について
 - ③実用性能認定制度 A2ポスター作成について

第185回 業務・研修部会 (平成29年8月29日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①担当者交代(ユージン・ショウワ)
 - ②「住宅部品点検の日」連絡会について
 - ③2020東京五輪に向けてのJLMA、JLの活動について
 - ④実用性能普及ポスターについて
 - ⑤HP閲覧数について
 - ⑥防犯優良賃貸住宅について(BL・全防連ヒアリング)
 - ⑦叙勲申請の件
 - ⑧会員向け実用性能認定制度について

第186回 業務・研修部会 (平成29年10月11日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①東京オリンピック・パラリンピック について(JLとの会議報告)
 - ②実用性能普及A2ポスターについて
 - ③ホームページ閲覧数について
 - ④その他

第187回 業務・研修部会 (平成29年11月21日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①JLから「前回会議事項についての回答」について
 - ②実用性能普及A2ポスターについて
 - ③ホームページ閲覧数について
 - ④H29年度事業計画(中間報告)について
 - ⑤担当者変更について(W社 江頭氏→高木氏)

第188回 業務・研修部会 (平成29年12月14日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①平成29年度事業計画(中間報告)について
 - ②実用性能普及ポスターについて
 - ③ホームページ閲覧数について
 - ④5月13日は安全・安心「防犯の日」掲載(カタログ、HP等)について

第189回 業務・研修部会 (平成30年2月14日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①セキュリティショー担当者の確認
 - ②HP閲覧数について
 - ③実用性能普及ポスターについて
 - ④5月13日は安全・安心「防犯の日」の件
 - ⑤事業計画報告について
 - ⑥JLとの会議について

第190回 業務・研修部会 (平成30年3月14日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①実用性能普及のポスターについて
 - ②正会員、賛助会員のカタログ、HPに防犯の日・実用性能認定制度・耐用年数
 - ・CPマーク・5団体等の掲載アンケートについて
 - ③H30年度JLMA基本方針について

第6回 住宅部品点検の日シンポジウム (平成29年10月10日)

場所 すまい・るホール：東京

- 内容**
- ①「住宅部品点検の日」シンポジウム
 - 【基調講演】
 - ・「少子化時代の住生活の質について」日本女子大学教授(定行まり子)
 - 【研究報告】
 - ・「住宅部品の“点検”に関する実態調査」(一財)ベターリビング(西本賢二)

第4回 住宅部品関連団体連絡会 (平成29年8月2日)

場所 リビングアムニティ協会：東京

- 内容**
- JLMA出席者：業務・研修部会(佐佐木氏、高岡氏)
 - ①団体活動事例紹介
 - ②〈講演〉「住宅点検における地域工務店の役割とその必要性」
 - ③意見交換(点検の普遍化に向けてメーカーと工務店がすべきこと)

第1回 平成29年度 建材試験センター運営協議会 (平成29年7月21日)

場所 (一財)建材試験センター：東京

- 内容**
- 【特別講演】 JLMA出席者：業務・研修部会(佐佐木氏、高岡氏)
 - ①〈講演1〉国際標準の考え方
 - ーグローバル時代への新しい指針ー
 - ②〈講演2〉非木材系材料を活用した都市木造の推進
 - ③意見交換

第1回 防犯優良賃貸集合住宅認定事業 (平成29年8月22日)

場所 (一財)ベターリビング：東京

- 内容**
- JLMA出席者：木村事務局長、業務・研修部会(佐佐木氏・山路氏)
 - ①錠が防犯指定建物錠の時、ドアはCPにしているか否か。
 - ②現状のCP錠の採用率(%)と数年後の普及率の目標は?
 - ③ハウスメーカーはCPに対し、どのような考え方をしているのか? また、興味があるのか?
 - ④取替市場での促進の可否は?
 - ⑤地域別の防犯協会が連携をとることがあるのか?

技術部会

第117回 技術部会 (平成29年7月21日)

場所 エルおおさか：大阪

- 内容**
- ①長住協からの依頼について

第118回 技術部会 (平成29年9月15日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①長住協からの依頼について
 - ②実用性能認定制度「審査会研修会」について
 - ③電気錠システムPTについて
 - ④用語集、海外規格について

第119回 技術部会 (平成29年11月17日)

場所 エルおおさか：大阪

- 内容**
- ①実用性能認定制度「審査会研修会」報告
 - ②理事会への中間報告について
 - ③日本鋼製軽量ドア協議会との技術情報交換会について

第120回 技術部会 (平成30年1月19日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①鋼製軽量ドア協議会との暴露試験について
 - ②錠用語集追加案について

第1回 JL、JLMA合同事務局会議 (平成29年9月6日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- 2020東京オリンピック・パラリンピックに向けてJL・JLMAの活動
 - ①外国人観光客増加に伴う犯罪抑止について
 - ②DIYMセンターとのリフォーム事業の施工について
 - ③シェアハウス増加に伴う住居の安全性について
 - ④無締り、無施錠について
 - ⑤JLMA施策等の理解と協力



業務・研修部会 (平成29年6月21日)



業務・研修部会 (平成30年3月14日)

第121回 技術部会 (平成30年3月18日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①鋼製軽量ドア協議会との暴露試験について
 - ②技術部会事業計画について
 - ③公共建築工事標準仕様書 平成31年度版について
 - ④錠用語集追加(案)について
 - ⑤次回予定

第4回 電気錠システムPT会議 (平成29年6月16日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①ガイドラインの検討
 - ②各方面からの意見を求める方向性を検討

第5回 電気錠システムPT会議 (平成30年1月19日)

場所 日本ロック工業会：東京

- 内容**
- ①規格、規制を検討した結果、他の方法でのアプローチ方法を再検討する
 - ・電気錠の分類
 - ・住宅用・非住宅用の分類
 - ・使用頻度による分類

平成29年度 総会・理事会・部会活動経過 (平成29年6月～平成30年5月)

第1回 長期使用住宅部材標準化推進協議会 (平成29年6月2日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①21基準書を対象に標準化の完了した内容の精査・見直し開始
 - ②「戸建住宅玄関用ドア用錠(箱錠)において標準化寸法の追加案件について
 - ③JLMAへ今回の案件についてヒアリング実施
 - ④第6回標準(共通)化評価委員会にて見直し(案)の上申予定

第1回 「公共建築工事標準仕様書」等の改定意見に関する追加質問 (平成29年10月12日)

- 場所** 国土交通省整備課：東京
- 内容**
- ①標準仕様書の規定内容について
 - ②追加質問について(タンブラーとロックングバーの説明)

第1回 日本鋼製軽量ドア協議会 技術情報交換会 (平成29年6月22日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①暴露1年間経過後の情報提供
 - ②塩害対策の仕様検討



技術部会 (平成29年9月15日)

第2回 日本鋼製軽量ドア協議会 技術情報交換会 (平成29年10月19日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①日本鋼製軽量ドア協議会からの要請について
 - ・化粧鋼板ドアと錠前を組合わせた場合の耐食性、耐候性試験を通じて技術基準の共有化を図り、マンションドアの耐久性ガイドラインの共通基準を作成したい。

第3回 日本鋼製軽量ドア協議会 技術情報交換会 (平成29年12月21日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①日本鋼製軽量ドア協議会と共同で錠の暴露試験を実施することが理事会及び技術部会で承認されたので今後内容について更に検討を行う

第4回 日本鋼製軽量ドア協議会 技術情報交換会 (平成30年2月7日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①暴露試験用錠前の検討



第4回電気錠PT会議 (平成29年6月16日)

実用性能審査会

第15回 実用性能審査委員会 (平成29年11月16日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①製品申請審査(1社1品目)
 - ②試験所間比較試験について

第1回 実用性能審査委員会 (平成30年4月3日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①製品申請審査 3社6品目
 - ②試験所サーベイランス審査(2試験所)
 - ③製品サーベイランスの進め方について
 - ④その他 ・(株)シプタニ大谷氏から三木氏に担当交代
・審査委員会 齊藤氏から田中氏に担当交代

第57回 実用性能審査会 (平成29年6月9日)

- 場所** クレオ大阪東：大阪
- 内容**
- ①理事会報告
 - ②年間スケジュール(製品申請含)と今年度研修会について
 - ③キー抜き差し・施錠耐久試験時のキー作成について
 - ④実用性能認定制度の問題点と課題の整理
 - ⑤製品申請の受付項目の検討(各パーツでの申請)
 - ⑥実用性能認定制度に関する広報活動意見

第58回 実用性能審査会 (平成29年9月8日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①製品申請 1社1品目(長沢製作所)
 - ②「審査会研修会」について
 - ③試験所間比較試験について

第59回 実用性能審査会 (平成29年11月16日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①1社1品目について(長沢製作所)
 - ②試験所サーベイランス予定について
 - ③製品申請予定
 - ④その他 ・試験所間比較試験
・室内錠の問題点と課題整理
・実用性能認定制度の問題点と課題の整理

第60回 実用性能審査会 (平成30年2月9日)

- 場所** クレオ大阪東：大阪
- 内容**
- ①事務局報告 ・セキュリティショー2018開催について
・担当者交代の件(株)シプタニ
 - ②美和ロック試験所サーベイランス結果報告
 - ③川口技研製品申請の件
 - ④試験所間比較での器具検討
 - ⑤制度の問題点と課題の整理

第1回 実用性能審査会 (平成30年4月2-3日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①事務局報告
 - ②(株)シプタニ試験所サーベイランス結果報告
 - ③製品申請 2社5品目
 - ④平成30年度JLMA事業計画について
 - ⑤今後の問題点と課題整理
 - ⑥試験所サーベイランス日程、その他



第15回実用性能審査委員会 (平成29年11月16日)

官民合同会議試験 (CP)

第30回 官民合同会議試験 (平成29年11月14日)

- 場所** 株式会社アルファ：横浜
- 内容**
- ①CP試験 1社1品目
・第1系列試験 合格
・第2系列試験 合格

ピッキング性能試験

第31回 ピッキング性能試験 (平成29年10月23日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①2社3品目 シリンダー (A社1品目、S社2品目)
 - ②試験員：谷特殊技能試験員、卯月特殊技能試験員、井出特殊技能試験員
 - ③立会者：柴木委員、青木委員、木村事務局長

第32回 ピッキング性能試験 (平成30年1月22日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①2社3品目
 - ②試験員：谷特殊技能試験員、卯月特殊技能試験員、井出特殊技能試験員
 - ③立会者：柴木世話役、青木委員、山中委員

平成29年度 実用性能認定制度審査会合同研修会

(平成29年10月26-27日)

- 場所** (一財)建材試験センター中央試験所/26日(22名)、日本ロック工業会/27日(19名)
- 内容**
- ①対象：実用性能審査会全員と技術部選抜メンバー
 - ②内容
・1月に竣工した新試験棟の視察
・ISO/IEC17025改正状況についての座学
・試験所間比較の結果と考察
・技術部会とのディスカッション



(一財) 建材試験センター中央試験所 (平成29年10月26日)



第33回 ピッキング性能試験 (平成30年3月27日)

- 場所** 日本ロック工業会：東京
- 内容**
- ①1社1品目 シリンダー
 - ②試験員：谷特殊技能試験員、卯月特殊技能試験員、井出特殊技能試験員
 - ③立会者：柴木委員、青木委員、木村事務局長



平成29年度 総会・理事会・部会活動経過 (平成29年6月～平成30年5月)

官民試験員体力測定及び講習会

体力測定 (平成29年9月21日)

場 所 横浜市スポーツ医学センター：横浜

内 容 ☆今年度は(一社)日本シャッター・ドア協会と日本ウインドウ・フィルム工業会と合同にて実施した

- ①対象：CP一般試験員全員
- ②内容：文科省新体力テスト実施要綱に則り体力年齢を測定し、基準表の40から44歳以上の得点であること
【判定結果は25名全員が文科省基準(体力年齢40から44歳)をクリアーできた】



一般試験員技術講習会 (平成29年9月22日)

場 所 株式会社アルファ：横浜

内 容 ①一般試験員の技術を一定水準に上げるための講習会実施



CP 試験審査委員会

CP試験臨時審査会 (平成29年5月29日)

場 所 日本ロック工業会：東京

内 容 ①錠前手口リレーアタックへの対応
②一般、行政、マスコミへの対応
③技術的な対策(案)の検討

第2回 CP試験審査委員会 (平成29年6月23日)

場 所 日本ロック工業会：東京

内 容 ①委員移動の件
②CP追加・変更申請
・電気錠 1社1品目 ・メカ錠 1社1品目
・メカ錠 1社2品目
③自主点検実施内容の確認
④電気錠開錠方法(リレーアタック)警察庁報告

第3回 CP試験審査委員会 (平成29年8月24日)

場 所 日本ロック工業会：東京

内 容 ①追加・変更申請 1社1品目(CP)
②自主点検実施内容の確認
③その他

第4回 CP試験審査委員会 (平成29年9月21日)

場 所 横浜市スポーツ医学センター：横浜

内 容 ①CP新規申請
1社1品目 錠(H29年11月14日に実施予定)
②耐ピッキング試験申請
1社2品目(H29年10月23日実施予定)

第5回 CP試験審査委員会 (平成29年9月22日)

場 所 株式会社アルファ：横浜

内 容 ①CP追加・変更申請
1社1品目電気錠(承認された)
②耐ピッキング試験申請
1社1品目(H29年10月23日実施予定)

第6回 CP試験審査委員会 (平成29年11月14日)

場 所 株式会社アルファ：横浜

内 容 ①CP追加・変更申請 2社4品目
②自主点検指摘事項の確認(大観自主点検委員長)
1)美和ロック 2)WEST inx
3)ドルマカバジャパン 4)ゴール
③その他
・今後の耐ピッキング申請、CP申請確認

第7回 CP試験審査委員会 (平成29年12月19日)

場 所 株式会社アルファ：横浜

内 容 ①耐ピッキング試験受付 4社9品目
②CP追加・変更申請 2社5品目
③CP確認試験(ドリル試験)実施 1社1品目
④自主点検検討事項について
⑤第57回定時理事会報告
⑥その他
・工業用シリンダーの性能確認実施の可能性について

第8回 CP試験審査委員会 (平成30年2月23日)

場 所 日本ロック工業会：東京

内 容 ①ピッキング試験申請受付 1社1品目
②CP追加・変更申請 3社4品目
③指定建物錠の防犯性能表示について

自主点検委員会

第35回 自主点検委員会 (平成29年8月24-25日)

場 所 日本ロック工業会：東京

内 容 ①CP製品の自主点検実施
②7社36製品の点検実施



5 団体防犯建物部品普及促進協議会

第1回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成29年6月19日)

場 所 (一社)日本シャッター・ドア協会：東京

内 容 ①防犯防災総合展 in KANSAI 2017(6/7~9)開催報告
②関東管区警察学校「防犯実務専科教養」(6/12)実施報告
③(公社)日本防犯設備協会会報技術解説執筆(案)の確認

第2回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成29年7月18日)

場 所 (一社)日本シャッター・ドア協会：東京

内 容 ①H29年度 第1回協議会議事録(案)確認
②(公社)日本防犯設備協会会報技術解説執筆(案)状況報告
③平成29年度次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム(7/7)実施報告
④5団体防犯パンフレット「防犯対策」発生場所件数等データアップデート&増刷
⑤CP商標使用について(住林会報誌、山形県)
⑥平成28年度会計報告
⑦次期開催展示会(セキュリティショー、防犯防災展、他)説明方法の見直し
⑧その他(委員交代、サッシ協会会報、OB会等)

第3回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成29年8月21日)

場 所 (一社)日本シャッター・ドア協会：東京

内 容 ①H29年度 第2回協議会議事録(案)確認
②平成29年度事業計画について
③CPマーク使用許可管理について(全防連管理、5団体HPへの記載他)
④今後の展示会、研修会での説明方法の見直しについて
⑤(公社)日本防犯設備協会の会報(盛夏号)記載確認
⑥その他連絡事項

第1回 CP試験審査委員会 (平成30年4月26日)

場 所 日本ロック工業会：東京

内 容 ①CP追加・変更申請 1社1品目
②防犯性能試験の実施について
③理事会報告
④CP試験員講習会について

部会長会議

第14回 部会長会議 (平成29年12月5日)

場 所 京都ホテルオークラ：京都

内 容 ①第57回定時理事会会議資料の確認
②その他連絡事項

第1回 部会長会議 (平成30年4月10日)

場 所 日本ロック工業会：東京

内 容 ①第58回定時理事会資料確認

第4回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成29年9月25日)

場 所 日本ロック工業会：東京

内 容 ①H29年度 第3回協議会議事録(案)確認
②5団体防犯パンフレット「防犯対策」の再編集について
③ガラス展示サンプルの進捗状況
④今後の展示会、研修会での説明方法の見直しについて
・ノベルティ(CP仮面を活用した販促品)作成(案)
・DIYとのコラボ検討
・展示会でのセミナー申し込みについて

第5回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成29年11月20日)

場 所 (一社)日本シャッター・ドア協会：東京

内 容 ①第4回議事録確認
②5団体パンフレット「防犯対策」再編集
③防犯防災総合展2018開催案内
④展示会等配布ノベルティ(メモ帳)について
⑤日防設認定資格テキスト(CP説明部)内容確認依頼(上原部長)

第6回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成29年12月18日)

場 所 和泉橋区民館：東京

内 容 ①第5回議事録確認
②防犯ボランティアリーダー育成プログラム(12/8開催)報告
③5団体防犯パンフレット「防犯対策」の再編集について
④展示会等配布ノベルティについて
⑤日防設認定資格テキスト(CP説明部)内容確認状況
⑥警察大学の講師要請について
⑦セキュリティショーのブース説明

平成29年度 総会・理事会・部会活動経過 (平成29年6月～平成30年5月)

第7回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成30年1月22日)

- 場所** 和泉橋区民館：東京
- 内容**
- ①第6回議事録確認
 - ②5団体防犯パンフレット「防犯対策」の再編集
 - ③警察大学校防犯専科(2/14)の講義について
 - ④DIYショー出展について
 - ⑤セキュリティショー会場内セミナーについて
 - ⑥ノベルティ(CP仮面グッズ)について
 - ⑦5団体のホームページについて
 - ⑧その他連絡事項

第8回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成30年2月19日)

- 場所** 和泉橋区民館：東京
- 内容**
- ①第7回(2018.1.22)議事録確認
 - ②警察大学校防犯専科(2/14)の講義報告
 - ③DIYショー出展説明について
 - ④セキュリティショーセミナーについて
 - ⑤ノベルティ(CP仮面グッズ)について
 - ⑥当協議会の会則について
 - ⑦その他連絡事項

第9回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成30年3月19日)

- 場所** 和泉橋区民館：東京
- 内容**
- ①デイリースポーツ新聞への広告掲載について
 - ②第8回(2018.2.19)議事録案確認
 - ③セキュリティショー(3/6-9)出展結果について
 - ④DIYショー出展について
 - ⑤本協議会の会則について
 - ⑥その他連絡事項



第10回 5団体防犯建物部品普及促進協議会 (平成30年4月23日)

- 場所** JSDA：東京
- 内容**
- ①第9回(2018.3.19)議事録案確認
 - ②デイリースポーツ新聞への広告掲載について
 - ③防犯防災総合展in KANSAI(6/7-8)出展について
 - ④関東管区警察学校「防犯実務専科」の講習について
 - ⑤30年度事業計画・予算・会議日程について
 - ⑥その他連絡事項
 - ・オブザーバー、委員の交替について
 - ・幹事団体の交替

第1回 5団体防犯建物部品普及促進協議会WG (平成29年9月4日)

- 場所** (一社)日本シャッター・ドア協会：東京
- 内容**
- ①CPパンフレット更新への作成検討
 - ②日程確認

第1回 (一社)日本DIY協会打ち合わせ (平成29年9月7日)

- 場所** (一社)DIY協会：東京
- 内容**
- ①DIYホームセンターのリフォーム事業におけるCP製品のPRについて
 - ②DIYホームセンターで販売する商品の施工について
 - ③DIYホームセンターショーについて
 - ④その他
 - ・官民合同会議メンバーとして防犯活動に協力する
 - ・DIYショーに参加することは検討する



5 団体防犯建物部品普及促進協議会関係者 OB 会

第4回 5団体防犯建物部品普及促進協議会関係者OB会

(平成29年7月18日)

- 場所** 台東区柳橋：東京
- 内容**
- ①平成28年度5団体協議会CP活動報告
 - ②OB会近況報告
 - ・今回で4回目の開催で、例年通り警察庁、警視庁と5団体協議会それぞれのOBの方々20名が集まりCP製品の普及・促進状況を確認した。



平成29年度 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業研修会

第1回 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業研修会 (平成29年7月7日)

- 場所** グランドヒル市ヶ谷：東京
- 内容**
- ①参加者 36名
 - ②防犯建物部品(CP製品)の説明

第2回 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業研修会 (平成29年12月8日)

- 場所** グランドヒル市ヶ谷：東京
- 内容**
- ①参加者 12県34名
 - ②防犯建物部品(CP製品)の説明

警察関連講演等

第1回 関東管区警察学校研修 (平成29年6月12日)

- 場所** 関東管区警察学校：東京
- 内容**
- ①講演内容：防犯性能の高い建物部品に関する実習
 - ②対象人数：25名

第2回 警察大学校防犯専科 (平成30年2月14日)

- 場所** 警察大学校：東京
- 内容**
- ①防犯性能の高い建物部品(CP部品)の開発・普及について
 - ②防犯性能の高い建物部品(CP部品)の紹介
 - ③CP部品と一般部品との違いの認識方法

防犯建物部品「CP錠」の普及活動

防犯防災総合展 in KANSAI 2017 (平成29年6月8-9日)

- 場所** インテックス大阪：大阪
- 内容**
- ①テーマ：万が一の犯罪・災害対策から日常生活での備え
 - ②来場者目標：20,000人(昨年実績：17,866人)
 - ③展示内容：パネル展示6枚、パンフレット配布(500部)、製品展示(CP製品のPR)
 - ④セミナー開催：「我が家を守るCP製品!!」



第26回日経セキュリティショー-2018 (平成30年3月6-9日)

- 場所** 東京ビッグサイト：東京
- 内容**
- ①テーマ：「日本のセキュリティが進化する4日間」
 - ②来場者数=194,518人(205,316人/昨年)



平成29年度 東京都安全・安心まちづくり協議会

第1回 幹事会 (平成29年5月30日)

- 場所** 東京都庁第一本庁舎北塔：東京
- 内容**
- ①平成28年度活動概要報告
 - ②平成29年度活動方針及び活動計画の審議
 - ③平成29年度総会の実施について
 - ④その他(グループディスカッション)

RBSS 審議会

第1回 RBSS審議会 (平成30年4月6日)

- 場所** 日本防犯設備協会：東京
- 内容**
- ①平成29年度RBSS実績報告
 - ②平成30年度RBSS推進計画
 - ③その他

平成30年度 日本ロック工業会 基本方針

- 電気錠システム製品の基本性能の在り方に関する検討
 - 電気錠製品のJLMA基本性能の方向性について
- 実用性能認定制度に関する周知活動
 - シリンダー錠以外の製品登録の検討
 - 新たな製品登録の制度確立
 - 公共建築工事標準仕様書へのスペックイン活動
- 防犯性能表示の再確認
 - 平成31年度の法律改正への対応
 - 認定証と現在生産されている製品との整合性の確認及びチェックの推進
- JLMA会員増加への推進活動
 - 正会員・賛助会員の増員
- “安全・安心「防犯の日」”
メインテーマ「我が家を守るCP製品」の周知活動
 - 5団体を中心としたPR活動
 - 会員のHP・カタログ掲載の検討
- JLMA会員増加への推進活動
 - 正会員・賛助会員の増員

業務・研修部会

- 技術部会で方向性が決まり次第、電気錠PTで連携し、対応する
- 技術部会からの検討事項を受け、周知方法を検討し活動する
- 技術部会の活動を受けて対応する
- 会員増員のための施策を検討する
- 5団体として展示会に参加し「防犯の日」の周知活動をする
 - ①各会員に対し、HP・カタログ掲載を促す
 - ②来年度は5団体の幹事役として任命されているので、事務局に協力を図る
- 定期的な情報、意見交換会の開催の申し入れ

技術部会

- 実用性能認定制度の運用への協力
- JLMA規格の新基準の作成
- 日本サッシ協会国際標準化部会への参加
- デジタルドアロック国際規格作成への参加

実用性能審査会

- 実用性能認定制度審査会メンバーは、「錠の実用性能認定制度」の申請に関して厳正な審査を実施すると共に円滑な運用体制を構築する
 - ①JLMA試験所のサーベイランス審査の実施
 - ②製品申請受付及び審査の実施
 - ③審査会メンバーの教育研修(定期講習会等の実施)
計画：講習会及び試験所審査実施研修等(年1回以上)
 - ④実用性能認定制度の運用上の課題処理検討
 - ④製品サーベイランス実施要領の検討及び作成
- 実用性能認定制度に関する周知活動
 - ①シリンダー錠以外の製品登録の検討
JISにて試験方法等が記載されていないが、建物錠として販売されている製品を検討
 - ②新たな製品登録の制度確立
セット登録している製品の分割認定など
 - ③公共建築工事標準仕様書へのスペックイン活動
実用性能認定制度の市場価値の拡大
- 実施要領書の定期見直し及び改訂作業
 - ①実用性能認定制度の運用上の課題処理検討
 - ②JIS Q 17025改正による実用性能認定制度要領の改訂

制度部会

- 実用性能認定制度に関する周知活動
 - ①シリンダー錠以外の製品登録の検討
 - ②新たな製品登録の制度確立
 - ③公共建築工事標準仕様書へのスペックイン活動

CP 審査委員会

- 官民合同会議関連の全ての審査
 - ①官民試験(一般錠+電気錠)/ピッキング性能試験
 - ②CP試験員WG(一般試験員講習会指導)
- JLMA内の技術的案件に対する全ての審査
 - ①CP審査委員会
 - ②予備審査管理WG
 - ③特殊開錠用具の所持の禁止等に関する法律関連の法改正
 - ④性能表示制度
- 自主点検委員会
 - ①第13回自主点検実施
 - ②是正確認

事務局

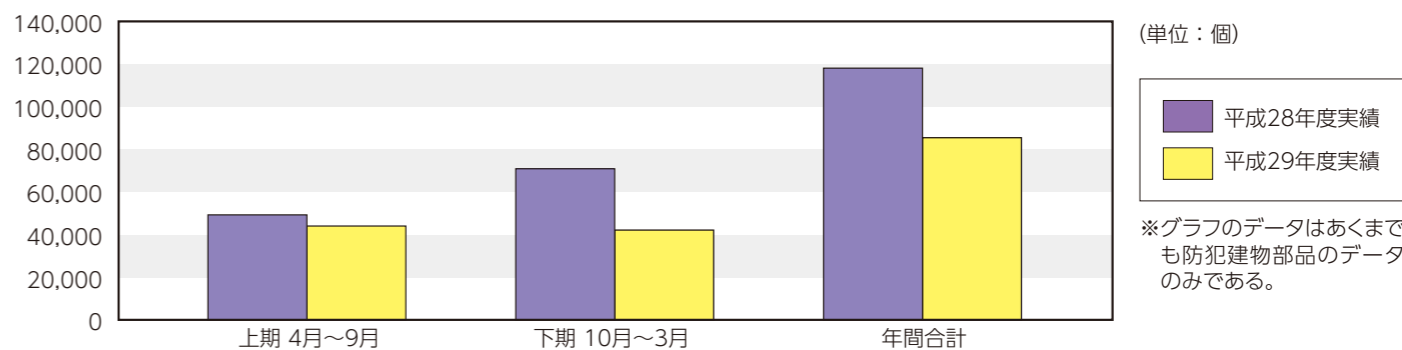
- 新たな方向性を見出すため各部会に情報提供を行う
(PTにおける基本性能のガイドラインの方向性を導く)
- 実用性能審査会活動を中心とした展開をはかる
- 現在の性能表示を会員各位へ再確認する
- 会員増員のための施策を検討する
- 会員各位と関連団体への周知と理解をはかる
- JLとの定期会合により情報交換をはかる

平成29年度 JLMA防犯建物部品の普及情報

名称	種別	上期 平成29年4月～9月			下期 平成29年10月～平成30年3月			平成29年4月～平成30年3月		
		指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠	指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠	指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠
シリンダー錠		1,689,895	42,671	2.53%	1,843,983	40,893	2.22%	3,533,878	83,564	2.36%
シリンダー		1,374,020	50	0.00%	1,529,396	52	0.00%	2,903,416	102	0.00%
サムターン		126,848	457	0.36%	130,919	365	0.28%	257,767	822	0.32%
平成29年度実績		3,190,763	43,178	1.35%	3,504,298	41,310	1.18%	6,695,061	84,488	1.26%
平成28年度実績		3,149,339	48,342	1.53%	3,450,890	69,983	2.03%	6,600,229	118,325	1.79%

(単位：個)

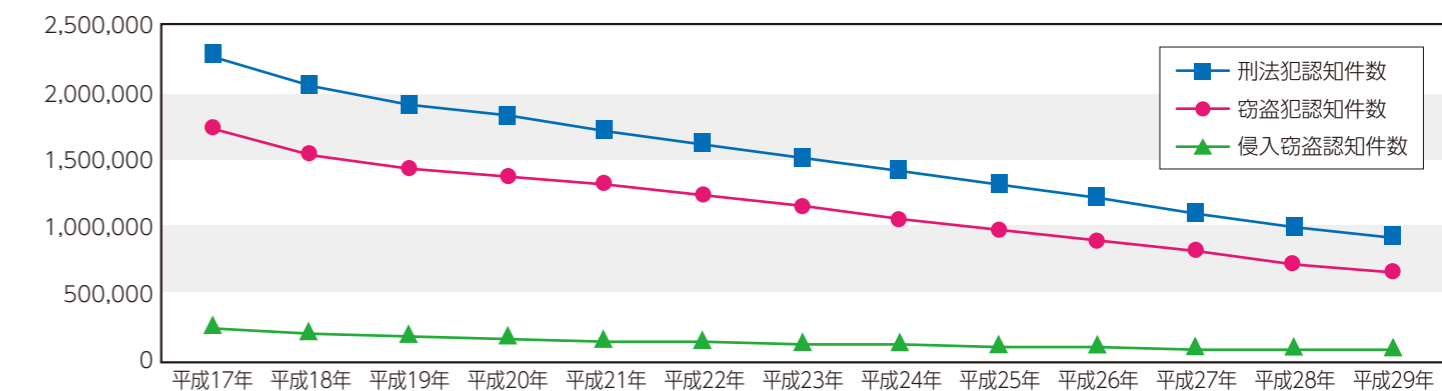
防犯建物部品出荷数推移比較 (平成28年度・平成29年度)



(単位：個)

◇平成29度の指定建物錠の合計出荷数量は、前年比101%と増加。防犯建物部品の合計出荷数量においては、前年比の71.4%と減少。防犯建物部品が指定建物錠総数に占める割合は前年度1.79%から1.26%となり減少。今後もさらなる全防連、5団体との連携を図りCP普及促進における啓蒙活動が必要。

警察庁統計 認知件数



区分	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
刑法犯認知件数	2,269,293	2,050,850	1,908,836	1,818,023	1,714,001	1,604,205	1,502,802	1,403,270	1,314,140	1,212,163	1,098,969	996,120	915,042
窃盗犯認知件数	1,725,072	1,534,528	1,429,956	1,372,840	1,308,427	1,229,181	1,152,289	1,059,260	981,233	897,259	807,605	723,148	655,498
侵入窃盗認知件数	244,776	205,463	175,728	155,047	148,772	136,750	126,382	115,337	107,313	93,566	86,373	76,477	73,122

(単位：件) 出展：警察庁

◇刑法犯の認知件数は平成14年をピークに一貫して減少しており、犯罪情勢には一定の改善がみられる。近年の刑法犯の認知件数の減少は、窃盗犯の認知件数の減少が大きな要因となっている。侵入窃盗の認知件数は、平成15年以降減少に転じ、平成29年は73,122件、前年比-4.4%と15年連続で減少しています。また、このうち住宅対象侵入窃盗は、平成16年以降減少しており、平成29年は37,027件で前年比-5.6%と、同じく連続して減少しています。しかしながら、一日当たり約101件もの住宅に対する侵入窃盗が発生しており、未だ多くの住宅が被害に遭っています。

第19回 定時総会懇親会



平成30年度 第19回定時総会は、5月24日(木)に千代田区霞ヶ関の法曹会館「富士の間」において開催しました。
また、総会後の懇親会(高砂の間)ではご来賓として国土交通省、警察庁、警視庁等3省庁他21団体46名の方々のご出席を賜り盛大な会が執り行われました。



警察庁生活安全局 生活安全企画課 細川対策官
国土交通省住宅局 住宅生産課 鹿島課長補佐
開会の挨拶 加藤会長
乾杯の発声 和氣副会長
中締めの挨拶 岸本副会長
受付の源間さん(左)と 司会を務めた片岡さん

10月10日は「住宅部品点検の日」



長年にわたって、良質な住宅ストックを維持し、安全で快適な住生活をおくるためには、住宅部品をきちんと手入れ・点検し、必要に応じて交換、修理をすることが重要になります。

これまで、(一社)リビングアメニティ協会では、「住宅部品の長期使用に関する研究会」で調査・検討し、その成果として「自分で点検!ハンドブック」「住宅部品の自主点検表」等の発行・公表を行うとともに、各種住宅部品取扱説明書等に点検活動に関する記載の充実を勧めています。

一方で、広く居住者の意識を醸成していくことも必要であることから、住宅部品をご使用されているお客様に対して、お手入れや点検の意義をご認識いただくこと、そしてより安全に、安心して快適にご使用いただくことを目的として、2012年に「住宅部品点検の日」を制定し(10月10日)、毎年シンポジウムを開催しています。(HPより抜粋)

防犯優良賃貸集合住宅認定事業

賃貸アパートに代表される賃貸集合住宅は、一般に建設コストなどの制約から十分な防犯対策を講じられない住宅も少なくなく、住宅における犯罪件数の抑制や利用者の防犯意識の高まりに対して、十分に配慮されていないと捉えることができます。
これらの状況に対し、賃貸集合住宅の防犯性能を高めるために防犯に関する基準を設け、基準に適合した賃貸集合住宅が普及することにより、住宅全体の防犯性能の向上、安全・安心な暮らしの実現に寄与することを本事業の目的としています。(HPより抜粋)



長期使用住宅部材標準化推進協議会

住宅産業及び建材・住宅設備等関連産業に係わる部材の共通化・標準化及び共通化・標準化を目的とした調査・研究等を行うことにより、住宅関連産業における長期使用の基盤整備及び振興を図り、もって我が国住宅産業、建材・住宅設備等関連産業の健全な発展と国民生活の向上に寄与することを目的とする。

また、この目的を実現するために、設立の準備を進めてきたところ、住宅、建材・住宅設備等業界の意向及び具体的事業の集約化が図られ、DIY業界やインテリア業界も含む業界横断的な組織として、長期的、継続的に取り組むべき場を構築する必要があることから、長寿命住宅の基盤作りの一環として、長期使用対応部材標準(共通)化事業実施実行機関として位置づけた本協議会を設立し、既存の住宅関連業界団体と連携し、関連事業等を実施する。(HPより抜粋)

●事業内容

1. 「長期使用対応部材」の仕様の標準化事業
2. 部材等共通化基準整備事業
3. 長期使用に対応した部材に関する調査研究事業
4. 関係官庁、機関等への提言及び関係団体並びに研究機関等との連携
5. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

CJKマークとは



長期使用住宅部材標準化推進協議会(略称:長住協)が定める長期使用対応部材のシンボルマークです。長期使用対応部材(CJK部材)とは、長年にわたってメンテナンスを容易にする為に互換性をもたせた部品・部材です。

当部材は、経済産業省の研究会の提言に基づき、住宅部品・部材の標準(共通)化の推進団体として設立された「長期使用住宅部材標準化推進協議会(長住協)」により定めています。

実用性能認定制度普及ポスター

9月から11月の3ヶ月間全国11箇所で行われる日本ロックセキュリティ協同組合ブロック大会にあわせ業務・研修部部会ではJL組合員に対して実用性能認定制度を理解してもらう目的でポスターを製作配布しました。



トピック1
株式会社日本ロックサービス 本社移転及びテクニカルセンター・千葉営業所統合のお知らせ

1971年設立以来、錠前を軸とした建築金物・防犯機器の販売・施工・メンテナンス、海外貿易、また安全快適商品の企画を地道に続けています。(HPより抜粋)
更なるサービス品質の向上を目指し、本社及びテクニカルセンター・千葉営業所を下記住所へ移転統合しました。

新住所： 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル2階・7階
(営業本部) TEL:03-5952-3067 FAX:03-5952-3103
(技術本部) TEL:03-5952-3066 FAX:03-5952-3106
(企画本部) TEL:03-5952-3093 FAX:03-5952-3078
(管理本部) TEL:03-5952-3090 FAX:03-5952-3075

トピック2
一般社団法人 日本シャッター・ドア協会移転のお知らせ

当協会は、平成25年4月に公益法人改革により一般社団法人に移行しました。これからも安全・安心に関わる事業活動の推進・向上をはかり、社会に貢献していきます。(HPより抜粋)

新住所： 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル8階
TEL:03-3288-1281 FAX:03-3288-1282

トピック3
モータースポーツ版名球会入り決定!!

JLMA事務局の櫻井氏は2017年モータースポーツ表彰で歴代レーシングドライバーとしてレジェンドの称号を受けた。

1968年からニッサンスポーツクラブ(SCCN)に所属し、TEAM NISSANとして自動車レースに参戦。富士スピードウェイを中心に数々のレースで活躍したが70年の全日本耐久レースで大アクシデントに遭い、一命は取り留めたがこのレースを最後に引退した。しかしLRDC(モータースポーツ版名球会)が当時の実績を認め今回の表彰において日本レジェンドレーシングドライバーの称号を贈った。これにより富士スピードウェイの顕彰碑に歴代レーサー殿堂として名を刻み日本モータースポーツ史にレジェンドとして名を残すことになった。

URL:www.motorsport-japan.com
(NPO日本モータースポーツ推進機構より)

表彰式でLRDCの大久保会長から歴代レジェンドレーシングドライバーの証である胸章を授与された(12/5 ホテルヒルトン東京)

2018年(平成30年)1月26日(金曜日) (2)

左 倉 よ み う り

歴代レーシングドライバーに認定

幻のカーレーサー櫻井さん
歴代レーシング
ドライバーに認定

レーシングドライバーとして、歴代レーシングドライバーに認定された。この栄誉は、1968年からニッサンスポーツクラブ(SCCN)に所属し、TEAM NISSANとして自動車レースに参戦。富士スピードウェイを中心に数々のレースで活躍したが70年の全日本耐久レースで大アクシデントに遭い、一命は取り留めたがこのレースを最後に引退した。しかしLRDC(モータースポーツ版名球会)が当時の実績を認め今回の表彰において日本レジェンドレーシングドライバーの称号を贈った。これにより富士スピードウェイの顕彰碑に歴代レーサー殿堂として名を刻み日本モータースポーツ史にレジェンドとして名を残すことになった。

表彰式でLRDCの大久保会長から歴代レジェンドレーシングドライバーの証である胸章を授与された(12/5 ホテルヒルトン東京)

会員会社情報

- 【入会会員/賛助会員1社】** ○承認日 / 平成29年12月6日
会員種別: 賛助会員
会社名: 株式会社構造計画研究所 / 代表者: 代表取締役社長 服部 正太
- 【会員代表責任者変更】** ○承認日 / 平成29年4月13日
(旧) 株式会社アルファ 常務執行役員 有賀 新二 ▶ 株式会社アルファ 執行役員 内山 真
- 【社名変更】** ○承認日 / 平成30年3月7日
会員種別: 賛助会員
東急建設株式会社 ▶ 東急リニューアル株式会社

会員会社紹介

comany コマニー株式会社

誰もが心地よく感じるような空間を提供できる企業を目指して

私たち コマニー株式会社セリユール事業部は、2010年よりオフィス、工場、戸建住宅、集合住宅(共用部・専有部)等のオートロック化をご提案してまいりました。これからも、セリユールオートロック(電子錠)をはじめとする各製品の販売・施工により、皆さまにさらなる安心・安全そして便利さを提供してまいります。



コマニー株式会社 セリユール事業部 ホームページ www.serrure.jp
〒101-0065 東京都千代田区西神田3-8-1 千代田ファーストビル東館11F
☎03-6261-1095 ✉serrure@comany.net



事業拠点
■国内外あわせて計30箇所
北海道から沖縄まで
お客様のご要望に
こまやかにお応えいたします



- 会社沿革
- 1961年 事務機器販売事業にて創業
 - 1970年 パーティション(間仕切)製造・販売事業を開始
 - 1985年 デミング賞実施賞中小企業賞受賞
 - 2015年 ISO9001:2008認証取得
ISO14001:2004認証取得
東京証券取引所市場第二部上場
 - 2010年 セリユールオートロック製品(株式会社セリユール)販売・施工事業部としてセリユール事業部設立

コマニー株式会社
本社所在地 〒923-8502 石川県小松市工業団地1-93 http://comany.co.jp/

株式会社 プラグイン22
ヒューマン・セキュリティ創造企業

人と社会との安心・安全を担うセキュリティは、“ソフトウェア”、“ハードウェア”、“ヒューマンウェア”の3つがそろってこそ初めて機能するものです。社会や市場・顧客ニーズは、これまでにない速さで変化しており、企業はそのスピードに合わせた、さらなる技術革新、業務プロセスの再構築や柔軟な組織作りを求められています。そうした世の中の変化に“3つのウェア”の革新で対応し、ヒューマン・セキュリティライフを創造を目指す企業です。

当社は、マンションなどの宅配ロッカー、玄関キーの設置・メンテナンス・管理業務から、エコ塗料の販売、印刷物・WEBの制作、建物・構築物等の総合解体に至る、生活に密着した幅広い業務で皆様の暮らしをサポートしています。

- エンタランスロッカー事業
エンタランス改修・宅配BOXの製造・玄関錠・室内錠・電気錠・補助錠の販売・設置及びメンテナンス、ドアのオートロック化等の他、アルファのトータル認証システムを提供。
- 住宅用ロック事業
- コールセンター事業
アルファ管理センターとして、24時間365日受付のオンライン管理、ロック、ロッカーに関するトラブル対応・相談を総合的に受付けています。
- 企画制作デザイン事業
- 総合解体・建設事業
<東京都知事許可(般-26)第142346号>
- 環境事業
環境に貢献する新商品の企画・開発・販売、エコ塗料Tida開発・販売。

PLUGIN 22 株式会社 プラグイン22
〒120-0006 東京都足立区谷中2-5-10 イチゲビル2F
TEL:03-5697-0033 FAX:03-5697-0039 E-mail: info@plugin22.jp URL: http://www.plugin22.jp



防犯性能の高い建物部品

安全・安心「防犯の日」の制定

5月13日は **安全・安心「防犯の日」**

5月13日はCPマークの商標を出願した日です

JLMA 日本ロック工業会

<http://www.jlma.org>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-2 フジタビル6階
TEL.03-3518-9938 FAX.03-3518-9939